

令和5年度 能代市バスケの街づくり市民チャレンジ事業 応募事業一覧

申込者	湊 哲一		
事業名	バスケ神社		
事業内容	<p>実施内容 遊休不動産を活用したバスケ神社の設置。Shopbotを活用した鳥居のデザイン、制作。秋田杉を活用する事で地場産材のPRも兼ねる。絵馬を商店会核店舗で販売する事で収益を得るモデルとし、持続可能な運営を目指す（店舗ごとに絵馬のデザインを変えることを想定）。</p> <p>時期 10月29日に行われる「のしろいち」での設置、冬の「のしろいち」。 通年で運営できる場所を目指す。</p> <p>場所 駅前島町商店街の空き店舗</p> <p>対象者 観光客から一般市民まで、主にバスケファンを対象とする。</p> <p>目標集客数 イベント時約1,000人 通年開催時1日約50人</p>		
無償スタッフ活動時間	100時間		
補助申込金額	100千円		
審査会の主な意見、改善の提案等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神社セットの製作とイベントで2つのプロジェクトとして補助を受けられるようにしても良いと思う。 ・ お披露目の際、ぜひ、能代科技バスケ部員が絵馬に願い事を書く仕掛けをやってほしい。 ・ 能代科技バスケ部だけではなく、ハビネッツやアランマーレの選手にも絵馬を書いてもらえるような取組があれば面白い。 ・ 外国からの観光客も増えているため、国外での広まりに期待したい。 ・ イベント時のみではなく、定着させるように取り組んでほしい。 ・ スポーツイベントでも活用していけば、観光にも繋がると思う。 		